# LGBT フレンドリー ガイド

－企業の取組事例集－

SAPPORO

# LGBTの困難と取り組みの重要性

典型的とされていない性的指向や性自認を持つ、いわゆる性的マイノリティ（LGBT）の方々は、近年の民間調査などで人口の10%前後の割合で存在しているとされていますが、周囲の無理解や差別、偏見、職場での性的指向や性自認についての差別的な言動によるハラスメント（SOGIハラスメント）など、日常生活において様々な困難に直面しています。

「労働施策総合推進法（パワハラ防止法）」では、中小企業の事業主にも労働者の性的指向・性自認に関する言動を含む職場でのパワーハラスメントへの防止措置が義務化されており、「性的指向及びジェンダーアイデンティティの多様性に関する国民の理解の増進に関する法律（LGBT理解増進法）」においても、事業主等の努力義務が定められています。

多様な人材が働きやすい環境であることは、人材確保や人材定着にも直結することから、企業における取り組みが重要です。

**ALLY（アライ）**

性的マイノリティを理解し、支援する人たちのこと。

▲札幌市版ALLYマーク

# 札幌市パートナーシップ宣誓制度

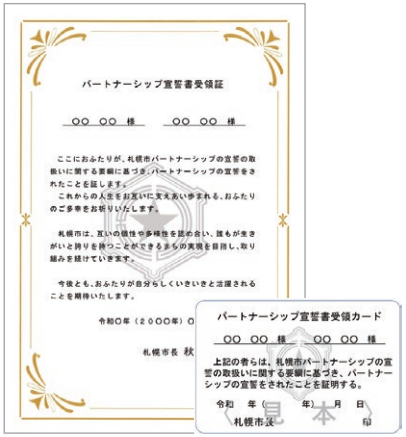
性的マイノリティ当事者の方が、お互いを人生のパートナーとすることを宣誓した事実を公に証明する制度で、札幌市では、お二人の宣誓に基づき、札幌市長名でお二人の関係を証明する「宣誓書受領証」と「宣誓書受領カード」を交付しています。

お二人の関係を公的に証明しているため、同性パートナーを配偶者と同等に扱い、福利厚生の制度を適用する企業も増えています。

## ◆対象

次の全てに該当する、一方又は双方が性的マイノリティのお二人。

- 双方が成年であること
- いずれか一方が札幌市在住であること
- 配偶者やパートナーが他にいないこと
- 近親者ではないこと




▲宣誓書受領証と受領カード

## ◆パートナーシップ宣誓により利用できるサービス

- 市営住宅への入居申し込み（パートナーとの同居を前提に申し込みができます）
- 市立病院における面会やパートナーの病状説明、手術同意
- 同性パートナーを対象とした住宅ローンの取扱い
- 携帯電話料金での家族割の適用　など

詳しくはこちら ▶▶▶
https://www.city.sapporo.jp/shimin/danjo/lgbt/seido.html

# 札幌市LGBTフレンドリー指標制度

性的マイノリティに関する取り組みを行う市内の企業や団体を、取り組みのある指標の項目数に応じて星（★）の数で表し、「札幌市LGBTフレンドリー企業」として登録しています。

## ◆登録企業には・・・

- 登録証を交付しています。
- 登録企業の情報や取り組み内容を札幌市の公式ホームページで紹介しています。
- ハローワークの求人票（特記事項欄）へ掲載することができます。
- 登録マークを印刷物や企業のホームページに掲載することができます。

## ◆登録のメリット

「札幌市LGBTフレンドリー指標制度」で登録の基準となる取り組みは、企業価値の向上や、人材の確保・定着につながり、ビジネスチャンスの拡大などが期待されます。

札幌市
LGBTフレンドリー企業

▲登録マーク

詳しくはこちら ▶▶▶
https://www.city.sapporo.jp/shimin/danjo/lgbt/sihyo.html

次ページからは企業の取り組みを紹介します

# 株式会社アルファ技研

土谷社長

## 主な取り組み

- 育児、介護休業や手当、慶弔見舞金等を同性パートナーにも適用
- 性的指向・性自認に関する言動を含むハラスメントを禁止することを就業規則に明記

## 社会情勢の変化に合わせた職場環境整備が制度への登録に

私たちは明日のよりよい北海道創りをサポートする農業農村の総合建設コンサルタントとして、農業・農村の基盤整備や地域振興に関する各種調査、計画、設計、管理など、幅広い分野でクリエイティブな技術を提供しています。社会情勢の変化に対応した諸法令、制度改正の影響を強く受けることから、こうした変化に対応するため、技術力向上や社内体制の改善だけでなく、仕事と生活の調和を図るワークライフバランスの推進をはじめ、従業員が働きやすい職場環境の整備にも積極的に取り組んでいます。

従業員が安心して働ける環境づくりには、性的マイノリティに関する取り組みも重要であると考え、就業規則のほか各種規程において、配偶者に「札幌市パートナーシップ宣誓書受領カードを交付されているものを含む」と明記し、同性パートナーを育児・介護休業や手当、慶弔見舞金等の対象としています。

また、いわゆるパワハラ防止法の改正に対応するハラスメント対策の取り組みとして、就業規則に性的指向・性自認に関する言動を含むハラスメントを禁止することも明記しました。

こうした中で、札幌市からLGBTフレンドリー指標制度についての説明を受け、私たちが取り組んでいることが取組項目として評価されることがわかり、札幌市LGBTフレンドリー企業に登録しました。

## 多様性を尊重する企業姿勢を魅力に

社会情勢の変化に合わせた対応を行うには、日ごろからアンテナを高く張り、最新の情報や知識を習得することが不可欠です。当社では、社外の研修等も受講できる環境が整っているため、性的マイノリティに関するセミナーに積極的に参加したり、社内向けの電子掲示板を活用して性的マイノリティに関する情報を社内に周知したりするほか、今後は従業員向けの相談窓口の設置も検討したいと考えています。

こうした性的マイノリティに関する取り組みを行うことは、誰もが働きやすい職場の実現だけでなく、当社の取り組みを社内外にアピールする良い機会になると考えています。性的マイノリティに関する取り組みに限らず、性別、年齢、国籍などといった属性にとらわれず、様々な背景を持つ人材を積極的に受け入れることが重要だと考えています。

| | |
|---|---|
| **代表者** | 代表取締役社長 土谷 貴宏 |
| **事業内容** | 建設コンサルタント業 |
| **所在地** | 札幌市西区西町21丁目2-11 |
| **ホームページ** | https://www.alpha-giken.co.jp/ |

株式会社 アルファ技研

# 日本地建グループ株式会社NCK
# アパマンショップ大通西18丁目店

営業本部　山本次長

## 主な取り組み

- LGBTフレンドリーな物件を紹介
- 店内にジェンダーフリートイレを設置
- 性的指向や性自認について、匿名で利用できる相談窓口を設置
- 性的マイノリティの方への差別やハラスメントの禁止、性別や性的指向に関係なく互いの人権を尊重することを社員規律に明記

## 安心して住まいの相談ができる環境を

私たちは住まいを紹介するという仕事柄、同性カップルでの入居を検討しているお客様にも、積極的に対応しています。従業員は研修やセミナーに参加して性的マイノリティについての理解を深めており、LGBTフレンドリーな物件についての情報を豊富に持つ熟練のスタッフが対応していますので、安心してご相談いただけます。お客様には、札幌市パートナーシップ宣誓書受領カードを提示していただけると、よりスムーズにLGBTフレンドリーな物件を紹介できますので、ぜひ活用していただきたいです。

また、パーティションで区切ったスペースやジェンダーフリートイレを用意していますので、心理的な負担も解消できると考えています。

さらに、ホームページでも札幌市LGBTフレンドリー企業としての情報発信を行い、住まいをお探しの方が情報にアクセスしやすいように努めています。

## 社内での理解を深める取り組みが、新たな人材確保に

社内での理解度を上げるための研修はもちろんですが、従業員の配偶者に同性パートナーを含め、特別休暇や慶弔金などを同性パートナーにも適用できるよう、社内規定も整備しました。このような取り組みに対して反対の声などはなく、性的マイノリティについての理解が、社内に浸透していると感じています。

こうした積極的な取り組みを知って入社した社員もおり、新たな人材確保にも繋がっています。

引き続き、誰もがより一層暮らしやすい社会の実現に貢献できるよう、住み替えや住宅購入など、ライフステージの変化に合わせた継続的な相談窓口として、お客様をサポートできればと考えています。

| | |
|---|---|
| **代表者** | 代表取締役　小野寺 徹 |
| **事業内容** | 不動産業（賃貸・売買・管理） |
| **所在地** | 札幌市中央区大通西17丁目1-20<br>ライオンズMS第8大通1階 |
| **ホームページ** | https://www.apaman-nihonchiken.com/ |

NCK
Nice Communication & Kindness

# 株式会社アシスト

## 誰もが生きがいと誇りを持てるような組織の実現を目指して

私たちは札幌市を拠点に東京、大阪、宮城、福岡から全国のセールスプロモーションの企画・運営やインサイドセールス業務の運営全般の支援を行っています。これまでの事業展開で修得した知見や経験を活かし、より良い社会の実現、地球環境保全に貢献できるような活動にも取り組んできました。

あらゆる事業活動において、基本的人権を尊重し、差別を行わないことを基本的な考えとする人権基本方針を策定し、これに基づき、互いの個性や多様性を認め合い、誰もが生きがいと誇りを持てるような組織の実現を目指し、性的マイノリティに関する取り組みも推進してきました。

札幌市を拠点とする企業として、当社の取り組みを広くPRできると考え、札幌市LGBTフレンドリー企業にも登録しています。

## オリジナルTシャツを着てパレードに参加！社内外にALLYを表明

当社では、全従業員と協力企業に対し、性的マイノリティに関する内容を含むコンプライアンス研修を年2回実施し、新入社員に対しても、入社時に同様の研修を実施しています。

また、社内規定の中で、セクシュアルハラスメントは「相手の性的指向又は性自認の状況に関わらないほか、異性に対する言動だけでなく、同性に対する言動も該当する」と定義し、禁止する旨を明記することで、SOGIハラスメントの防止にも取り組んでおり、相談・問い合わせ窓口も設置しています。

さっぽろレインボープライドにも毎年協賛しています。開催時期には、ALLYであることを表明するオリジナルTシャツを作成し全社員へ配布して、パレードにも着用して参加しています。

他にも、自治体の発行するパートナーシップ宣誓書受領証や受領カードを証明として、特別休暇、慶弔金、育児休暇、介護休暇を同性パートナーにも適用しています。

今後も、誰もが働きやすい職場を目指して、これまでの取り組みを継続するとともに、性的マイノリティ当事者と非当事者の双方にとってプラスとなる取り組みを積極的に取り入れていきたいと考えています。

### 主な取り組み

- 性的マイノリティに関する研修を実施
- SOGIハラスメントに関する相談窓口を設置
- さっぽろレインボープライドのパレードに参加し、ALLYであることを表明
- 慶弔金や休暇制度を同性パートナーにも適用

| | |
|---|---|
| 代表者 | 代表取締役　榎又 啓太 |
| 事業内容 | セールスプロモーション・業務委託運営 |
| 所在地 | 札幌市中央区大通西9丁目3-33<br>キタコーセンタービルディング9階 |
| ホームページ | https://www.assist-inc.net/ |

# アクサ生命保険株式会社

## 主な取り組み

- 死亡保険金の受取人や指定代理請求人に同性パートナーの指定が可能
- 公式ホームページにLGBTQ＋当事者のお客さまへの生命保険のお手続きQ&Aを掲載
- 新卒・中途採用ともに応募フォームの性別記載を不要とするジェンダーレスな採用の実施
- 就業規則上の結婚の定義に同性パートナーシップを含め、育児休業や慶弔休暇などを取得できる制度を導入
- LGBTQ+当事者とALLYの従業員によるネットワーク「アクサ・プライド・ジャパン」で、課題の共有や社内外での啓発活動を実施

## 誰もが自分らしさを認められ、活躍できる職場環境を推進

私たちは従業員一人ひとりの能力や個性を尊重することが企業として成長するための原動力であると捉え、インクルージョン&ダイバーシティの取り組みを推進しています。アクサグループ共通の「インクルージョン&ダイバーシティポリシー」では、インクルーシブな文化を醸成するために当事者意識をもち、誰もが活躍できる職場の推進をしています。

アクサジャパンでは、経営陣や人事部門からのトップダウンの声かけや施策だけにとどまらず、ボトムアップの仕組みである“Employee Resource Group（ERG）”（※）があり、現在7つのERGが会社のサポートを受けながら活動しています。その一つであるLGBTQ+当事者とALLYの従業員により形成されている「アクサ・プライド・ジャパン」は、2017年に発足し、さまざまなSOGI（性的指向・性自認・性表現）の従業員が自分らしく働き、生活できる事を目指して啓発活動を行っています。

具体的には、LGBTQ+への理解と賛同を表明するステッカーの社内配布や当事者従業員による勉強会の実施のほか、自治体と連携し、性の多様性への理解を促進するイベントを共催する等、継続的に社内外への理解を広める活動を行っています。

（※）特定の属性を持つ従業員とそれに関心を持つ従業員が自発的に集まって活動しているグループ

## 多様なお客さまの声にお応えするために

私たちは「すべての人々のより良い未来のために」というアクサのパーパス（存在意義）のもと、多様性を認め合い、誰もが安心して暮らせる社会の実現を目指しています。

そのなかで私たちアクサ生命のファイナンシャルプランアドバイザーは、多様な家族の姿を尊重し、お客さまが思い描くライフプランをご提供しています。

具体的には、ライフプランニングをご提案する際に使用するコンサルティングツールでは、戸籍上の性別ではなく、お客さまが自認されている性別や、家族情報に同性パートナーを選択できるようにするなど、多様な家族の在り方を反映できるよう配慮し設計しています。生命保険のお申込みに際しても、同居かつ生計を一つにしていることを条件に、死亡保険金の受取人を同性パートナーの指定を可能とするなど、さまざまなお客さまのニーズにお応えしています。

お客さまからお話を伺うなかで、「やっと保険に入ることができました」と涙ながらにお伝えいただいたこともあり、この取り組みの重要性を再認識する機会となっています。今後もお客さまのニーズを伺いながら継続して取り組んでいきたいと考えています。

| | |
|---|---|
| **代表者** | 代表取締役社長兼CEO　安渕 聖司 |
| **事業内容** | 生命保険業 |
| **所在地** | 札幌市中央区南10条西1丁目1番48号 ライラックスクエア |
| **ホームページ** | https://www.axa.co.jp/ |

札幌市市民文化局男女共同参画室男女共同参画課
〒060-8611 札幌市中央区北1条西2丁目
電話 011-211-2962　FAX 011-218-5164
e-mail danjo@city.sapporo.jp

令和7年（2025年）4月
令和8年（2026年）3月　一部改訂
令和8年（2026年）8月　一部改訂

さっぽろ市
01-D04-26-1635
R8-1-111